

避難所及び避難路の保全(避難所、避難路)

おおいた

くにさき

なかむら

大分県国東市 中村川砂防堰堤 (通常砂防事業)

○事業目的

中村川は大分県の国東市に位置し、保全対象として人家17戸、避難所である「来浦活性化センター」避難路の「県道544号及び市道」公共施設の「来浦地区公民館」を含む土石流危険渓流である。本溪流上流域には長年の風雨により溪岸浸食が継続的に発生しており、出水期には土石流が発生する危険性が高く、土石流発生時には人家だけでなく多数の社会基盤に被害が及び、深刻な社会的影響をもたらすことが想定される。

○箇所概要

保全対象: 来浦活性化センター【地域防災計画に記載のある避難所】

県道544号140m 市道等730m

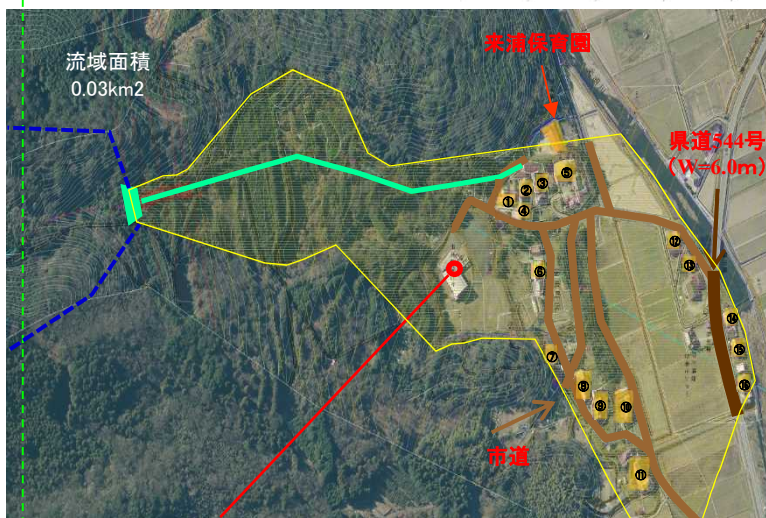
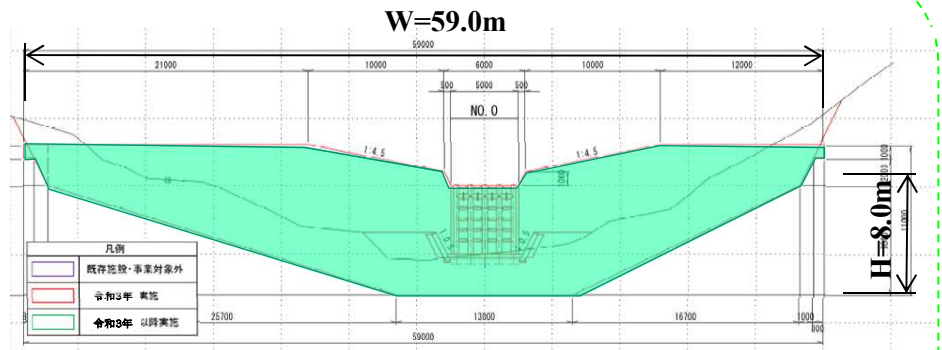
来浦地区公民館【公共施設】、来浦保育園【災害時要援護者施設】

人家16戸、その他道路430m

実施内容: 砂防堰堤 1基、溪流保全工 475m

全体事業費: 408百万円(R2～R7)

土砂災害警戒区域等の指定状況: R2指定済



来浦活性化センター
(地域防災計画に位置付けられている避難場所)

- 凡例
- R3以降施工箇所
 - 保全対象人家
 - 流域界
 - 被害想定区域
 - 道路

